

令和7年度 紫波町検診ガイド

検診の流れ

① 対象となる検診を確認する

② 日程・会場を確認する

③ 検診会場へ行く

1 春の検診・追加検診

予約不要

◆受付時間：午前8時30分～11時

◆持ち物：本人確認できるもの（マイナンバーカードなど）、問診票※、検査容器（提出する検体がある人）、靴を入れる袋（古館公民館と役場会場のみ）※問診票が郵送されない人は会場で記入してください

同日受診可能	若年者健康診査	特定健康診査	後期高齢者健康診査	肺がん検診	結核検査	大腸がん検診	肝炎ウイルス検査	前立腺がん検査
対象者 (年齢基準日：令和8年3月31日)	35～39歳 (職場等で健康診査を受けていない人)	令和8年3月31日時点 40歳以上 受診日時点 74歳以下 紫波町国民健康保険加入者 ① 妊産婦、海外在住、長期入院などの人は対象外です ② 紫波町国民健康保険以外の社会保険に加入している人の特定健康診査については、加入している保険者へ受診方法などをご確認ください	受診日時点 75歳以上 65～74歳で後期高齢者医療制度加入者も対象です。 ① 本年度75歳になる人は、誕生日に医療保険が切り替わります。受診日の年齢で健康診査の種類が異なりますので、ご注意ください	40歳以上 受診推奨年齢：40～69歳 65歳以上 65歳以上の人ほどちらか選択可能（年度内どちらか一方のみ）	65歳以上	40歳以上 ※前年度大腸がん検診を受診した人へ、検査容器を郵送しています。 大腸がん検診受診方法 容器が郵送されている（前年度受診者） 容器が郵送されていない（前年度未受診者） 健康福祉課で容器を受け取る 検診日にあわせて2日分の便を採取する 1日目の採便から5日以内に提出できるように採便してください 検診会場に提出する 健康診査等の受診にあわせて、検診会場で提出してください。 ※大腸がん検診のみ受診する場合は、春の検診または追加検診期間中の平日（月～金）の午前中に健康福祉課窓口にも提出いただけます	40歳以上 (今まで受けたことのない人)	50歳以上の男性
検診内容	身長・体重・腹囲測定、尿検査※1、血压測定、血液検査※2	身長・体重・腹囲測定、尿検査※1、血压測定、血液検査※2、眼底検査、心電図 血液検査は食事の影響を受ける項目があるため、空腹で受けることが望ましいですが、食後でも受診は可能です	身長・体重測定、尿検査※1、血压測定、血液検査※2	胸部のレントゲン撮影 喀痰検査（50歳以上希望者） 健康増進法で定めるがん検診	胸部のレントゲン撮影 感染症の法律に基づく検診で65歳以上の人には受診義務があります	便潜血反応検査 1日目の採便から5日以内に提出できるように採便してください 検診会場に提出する 健康診査等の受診にあわせて、検診会場で提出してください。 ※大腸がん検診のみ受診する場合は、春の検診または追加検診期間中の平日（月～金）の午前中に健康福祉課窓口にも提出いただけます	血液検査（HCV、HBs抗原・抗体）	血液検査（前立腺特異抗原PSA）
自己負担額	1,500円★	お得 約10,600円のところ 無料	無料	500円★ (喀痰検査700円)	無料	500円★	1,000円	2,000円

※生活保護を受給している人は健康診査を受けることができます。検診内容は年齢によって異なりますので、詳しくはお問い合わせください

日 程	対 象 地 区	会 場
5月 8日（木）	古館1～5区	古館公民館
9日（金）	古館6～9区	
10日（土）	古館10～12区	
12日（月）	古館13～15区	
13日（火）	古館16～19区	
14日（水）	水分	
15日（木）	赤石7～11区	
16日（金）	赤石12～17区	
19日（月）	赤沢	
20日（火）	佐比内	
22日（木）	彦部	水分公民館
23日（金）	長岡	
24日（土）	日詰1～7区	
25日（日）	日詰8～9区	
26日（月）	日詰10～12区	
27日（火）	日詰13～16区	
28日（水）	日詰17～21区	
29日（木）	赤石1～3区、18区	
30日（金）	赤石4区、19～20区	
31日（土）	赤石5～6区・志和2～4区	
6月 1日（日）	志和5～11区	赤石公民館
2日（月）	志和12～21区	
3日（火）	日詰・古館・水分	
4日（水）	志和・赤石・彦部・佐比内・赤沢・長岡	
11月 6日（木）	春の検診未受診の人	
7日（金）		
8日（土）		
9日（日）		

※5月11日（日）、17日（土）、18日（日）、21日（水）の検診はありません
※社会保険に加入している人の特定健康診査については、加入している保険者から送付される案内で受診方法を確認し、ご不明な点は発行元の保険者にお問い合わせください

成人歯科健康診査も受けましょう！

20歳以上の節目の年には、歯科健康診査が無料で受けられます。町内の歯科医院をご予約ください。

対象者 20,30,40,50,60,70歳（年齢基準日：令和8年3月31日）
※健康増進法に基づいて令和6年度から対象者を変更しています

内容 むし歯・歯周病の検査、歯科保健指導

自己負担額 無料 ※治療や処置が必要な場合は、別途費用が掛かります

持ち物 マイナ保険証等 ※問診票は歯科医院に設置しています

場所 町内の歯科医院 ※詳細は町ホームページをご確認ください

期間 令和7年6月から令和8年1月まで

2 胃がん検診

予約不要

◆受付時間：午前6時30分～9時

◆持ち物：本人確認できるもの（マイナンバーカードなど）、胃がん検診受検票※、靴を入れる袋

※胃がん検診受検票は、過去3年以内の検診受診歴がある人に6月上旬に郵送します

・受検票が送付されない人も検診は受けられます。その場合、受検票は検診当日に会場で発行しますので、注意事項を町のホームページで確認したうえで会場にお越しください。
・高齢になるとバリウムを誤嚥する危険性が高くなるため、80歳以上の人には受検票をお送りしませんが、受診希望の人は会場で発行します。

検診内容	胃のレントゲン撮影（バリウムを飲む検査）	
対象者 (年齢基準日：令和8年3月31日)	40～69歳	70歳以上 令和7年度から70歳以上の人も料金がかかります
自己負担額	約6,600円のところ 2,000円★	約6,600円のところ 500円★

受診上の注意事項は町のホームページに掲載しています。受診前に必ずご確認ください。



●問診票と案内は下記の人へ4月上旬に郵送しています

（35歳以上の人全員への郵送は行いません）

- ◆紫波町国民健康保険加入者（35歳以上）
- ◆後期高齢者医療制度加入者（90歳未満）
- ◆前年度（令和6年度）大腸がん検診受診者
- ◆本年度40歳になる人（昭和60年4月1日～昭和61年3月31日生まれ）

※要介護認定を受けている人の一部を除く
※上記の条件は令和7年3月中旬時点のものです

案内が届かない人でも、各検診の対象であれば受診できます。

★自己負担額の免除制度があります

右の①～④に該当する人は、上記★印の自己負担額が無料になります（喀痰検査を除く）。確認書類をご準備の上、検診当日、受付で提示してください。確認書類の提示がない場合は無料になりません。また、検診受診後の払戻しはできません。
※受診日時点で最新のもの（6月に最新のものに切り替わります）。役場町民課、税務課で発行（手数料300円）

対象となる人	確認書類
①70歳以上の人（胃がん検診を除く）	本人確認できるもの（マイナンバーカードなど）
②身体障害者手帳1～3級・虐待手帳および精神保健福祉手帳所持者	手帳
③生活保護受給者	受付で申し出てください（書類不要）
④住民税非課税世帯の人（世帯全員が住民税非課税の人）	世帯全員用所得（非）課税証明書※

●町の集団検診について
・混雑予防のため対象地区を設定しています。都合がつかない場合は、対象地区以外でも受けられます。（事前連絡は不要です）
・混雑時、会場内への入場を制限する場合があります。
・災害など緊急時は、日程を変更・中止する場合があります。
・職場で受診する等の理由で、来年度以降の案内が不要な人はご連絡ください。

●検診を受けた後は…

- ・検診結果は、1か月半程度でご自宅に郵送されます。
- ・精密検査の通知が届いた際は、必ず医療機関を受診してください。
- ・精密検査の受診状況や結果確認のために、町保健課が電話や家庭訪問をする場合がありますのでご協力をお願いします。

令和7年度 無料クーポン対象者

下記の対象者は、各検診を無料で受けることができます。

- ◆肺がん検診・大腸がん検診・肝炎ウイルス検査・胃がん検診 40歳（昭和60年4月1日～昭和61年3月31日生まれ）
- ◆子宫頸がん検診 21歳（平成16年4月1日～平成17年3月31日生まれ）
- ◆乳がん検診 41歳（昭和59年4月1日～昭和60年3月31日生まれ）

最新情報は

町のホームページ、

LINEでも確認できます

ホームページ LINE

